



報道関係者各位

2021年2月17日
青森県立保健大学

大学院公開ゼミの開催について

I. 趣旨

本学の大学院では、対人ケアや地域におけるヘルスプロモーション等、保健・医療・福祉分野の研究に取り組んでいます。これらの研究成果や教育資源について、広く県民の皆様にご覧いただくため、今年度より新たに大学院公開ゼミを開催します。

II. 開催概要

3月20日（土） アウガ5階研修室

第1回（20名） 13:00～14:30	「がんになっても安心して暮らせる地域を共に創っていくために」 青森県立保健大学健康科学研究科 がん看護学研究室 教授 鳴井 ひろみ
第2回（20名） 14:50～16:20	「子どもの頃からの生活習慣病予防」 青森県立保健大学健康科学研究科 地域保健研究室 教授 古川 照美

3月27日（土） 青森県立保健大学C棟

第3回（20名） 13:00～14:30	「跳人（ハネト）」を足から科学する」 青森県立保健大学健康科学研究科 スポーツリハビリテーション学研究室 准教授 篠原 博
第4回（20名） 15:30～17:00	「なぜ、私たちは病気になるのか？」 青森県立保健大学健康科学研究科長 栄養生命科学研究室 教授 佐藤 伸
研究室見学 ツアー（40名） 14:30～15:30	大学院での基礎研究はどんなところで行われているのでしょうか？ 実際に大学院で、タンパク質の分析や病理標本の観察に使用する機器や装置などをお見せします。 動作を科学的に分析する三次元動作解析ができる研究室(B301 運動学実習室)へもご案内します。簡単な動作であればすぐに分析できます。

問い合わせ*****

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1

TEL:017-765-4085 FAX:017-765-2021

担当：キャリア開発・研究推進課 伊藤

私たちの生活と健康を守る研究と実践

本学大学院では、基礎研究や開発、対人ケアや地域でのヘルスプロモーションに関する研究等を行っています。あなたも、大学院での勉学や研究について触れてみませんか。



大

公

学

開

院

ゼ

参加
無料

三

学外会場

アウガ5F 研修室

3 / 20
(SAT)

第1回
がんになっても安心して暮らせる地域を共に創っていくために

講師 青森県立保健大学大学院
がん看護学研究室
教授 鳴井 ひろみ

13:00 ~ 16:20

第2回
子どもの頃からの生活習慣病予防

講師 青森県立保健大学大学院
地域保健研究室
教授 古川 照美

共催
まちなかキャンパス 青森商工会議所
<https://www.acci.or.jp/>

学内会場

青森県立保健大学C棟

3 / 27
(SAT)

第3回
「跳人(ハネト)」を足から科学する

講師 青森県立保健大学大学院
スポーツリハビリテーション学研究室
准教授 篠原 博

13:00 ~ 17:00

第4回
なぜ、私たちは病気になるのか？

-発育初期の栄養環境と成人後の生活習慣病の発症について基礎研究から得られたこと-

講師 青森県立保健大学大学院
健康科学研究科長
栄養生命科学研究室
教授 佐藤 伸

★3/27限定『研究室見学ツアー』開催！

所要時間は1時間程度です。詳しくは裏面を御覧ください。



講師のプロフィール及び研究内容については、ホームページ(研究者総覧)を御覧ください。
<https://souran.auhw.ac.jp/search?m=home&l=ja>



対象 高校生以上

申込方法 裏面を御覧ください

定員 各回 20名(先着順)
3/27 研究室ツアー 40名(先着順)

お問い合わせ

青森県立保健大学キャリア開発・研究推進課
〒030-8505 青森市浜館間瀬58-1
TEL 017-765-4085 FAX 017-765-2021
<https://www.auhw.ac.jp>
E-mail kenkou@auhw.ac.jp

令和2年度 大学院公開ゼミ

第1回 **がんになっても安心して暮らせる地域を共に創っていくために** 先着 20名

アウガ
3/20 (土)
13:00 ~14:30

「がんになっても安心して暮らせるまちづくり」の実現を目指し、患者・家族が気軽に立ち寄りやすい“地域のドラッグストア”を拠点とした連携システムモデルの研究等を紹介しながら、地域全体でどのような取組が必要なのか一緒に考えたいと思います。

青森県立保健大学大学院 がん看護学研究室 教授 鳴井 ひろみ

第3回 **「跳人（ハネト）」を足から科学する** 先着 20名

保健大
3/27 (土)
13:00 ~14:30

青森県民に馴染みが深いねぶた祭での踊り「跳人」をより楽しむために、足に加わる負担などを科学的に検証し、ケアの仕方など工夫点を紹介します。

青森県立保健大学大学院 スポーツリハビリテーション学研究室 准教授 篠原 博

第2回 **子どもの頃からの生活習慣病予防** 先着 20名

アウガ
3/20 (土)
14:50 ~16:20

青森県の子どもたち。一見、健康そうですが、詳しく調べることによって、生活習慣病予備軍が多いことがわかりました。町の事業とコラボした研究の紹介をします。

青森県立保健大学大学院 地域保健研究室 教授 古川 照美

第4回 **なぜ、私たちは病気になるのか？** 先着 20名

保健大
3/27 (土)
15:30 ~17:00

—発育初期の栄養環境と成人後の生活習慣病の発症について基礎研究から得られたこと—
妊娠期や授乳期の栄養状態が悪いと、成長後、子は肥満や糖尿病などを高率に発症することがわかってきました。その原因は何か？予防することはできるのか？基礎研究から得られた結果を紹介しつつ、「病気の起源」を考えてみたいと思います。

青森県立保健大学大学院 健康科学研究科長 栄養生命科学研究室 教授 佐藤 伸

3/27(土)『研究室見学ツアー』開催！先着40名

14:30~15:30 1グループ10名 × 4グループで研究室を見学します。

大学院での基礎研究はどんなところで行われているのでしょうか？
実際に大学院で、タンパク質の分析や病理標本の観察に使用する機器や装置などを見てみましょう！
動作を科学的に分析する三次元動作解析ができる研究室(B301運動学実習室)へもご案内します。簡単な動作であればすぐに分析できますよ！



【新型コロナウイルス感染症対策のお願い】

- ・感染症対策(マスク着用、手洗い、咳エチケット等)をお願いいたします。また、症状(発熱・倦怠感等)のある方は、参加を御遠慮願います。
- ・別紙『「令和2年度 青森県立保健大学大学院公開ゼミ」における新型コロナウイルス感染症への対策』を御覧いただき、裏面の『出席確認・健康状態申告シート』(記載済のもの)を当日受付に御提出願います。また受付での検温にも御協力願います。
- ・状況により、配信によるオンライン開催となる場合もございます。その際は、オンライン参加を希望された方にメールで御連絡いたします。

●申込方法 各回、開催日の14日前までにFAX・Eメールでお申し込みください。

《FAX》 申込先 **017-765-2021** 青森県立保健大学キャリア開発・研究推進課
以下に必要事項を御記入のうえ、切り取らずに送信してください。

大学院公開ゼミ受講申込書

申込年月日 令和 年 月 日

区分	一般	高校生	※どちらかに○をつけてください。	
ふりがな お名前				
受講希望回	3/20 (土) アウガ	第1回 13:00~14:30	第2回 14:50~16:20	
	3/27 (土) 保健大	第3回 13:00~14:30	第4回 15:30~17:00	
※参加希望の回に○をつけてください。(複数可)		研究室見学ツアー 14:30~15:30		
オンライン開催の場合	参加	不参加	※どちらかに○をつけてください。	

御住所	〒		
職業	年齢	歳	
電話番号			
Eメールアドレス	@		

※職業、年齢については、受講者の傾向等を把握するためのものです。支障のない範囲で お答えください。また、御記入いただいた情報は公開ゼミ実施のために利用し、それ以外の目的には一切使用しません。

《Eメール》 郵便番号・住所、お名前(ふりがな)、年齢、職業、電話番号、Eメールアドレス、希望する回及びオンライン開催の場合の参加・不参加を明記し、kenkou@auhw.ac.jpへお送りください。

お申込み後、当日直接会場(各回30分前より受付開始)へお越しください。
状況により内容が変更・中止となる可能性もございます。本学ホームページを御確認の上、御来場ください。

